

【中学生対象】R7 年度日常の生活実態に関するアンケート調査

自由記述抜粋（やさしいにほんご版での回答含む）

<p>ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、このアンケートに関する感想などご記入ください。</p> <p>（やさしいにほんご）ヤングケアラーへの たすけをひろげていくために ひつようだとおもうことや、このアンケートのかんそうなどをかいてください。</p>	
1	施設への資金援助
2	みんながそのことを広める
3	子供が家族の世話をしなくて良いように、ヘルパーなどを派遣すれば、ヤングケアラーが減ると思う
4	このアンケートはヤングケアラー周知させていくのにとっても効果があると思う
5	ヤングケアラーが身近にいることを中学や小学校の授業などでもっと周知させ、困ったときにすぐに相談できたり相談しやすい環境があるということを知らせたりする
6	家庭の事情をバガにしたりしないで、少しでも気が楽になるように学校とかでの居場所を作ってあげること。
7	講師の方々が教えに来てもらったりすると、より沢山の人が知れると思います。
8	・無料でできる相談所(^_^)✿
9	施設などに入るためのお金や保護してくれるところを増やす
10	お金支給
11	人助けをしたほうが良いと思う
12	SNS などの多くの人が日常生活で使うもので宣伝をすると、よりヤングケアラーを知っている人が増えると思います。
13	SNS を使う
14	周りの人が気がついてあげることが必要だと思う。
15	私はこのアンケートをするまでヤングケアラーの存在を知らなかったなので、積極的な宣伝と、かつどうをすべきだと思います
16	ヤングケアラーについてもっとしりたいです。
17	ヤングケアラーという言葉をもっと広める
18	知る人を増やす。
19	世の中はヤングケアラーの人がいるとわかりやすかった。
20	相談したいけど周りに迷惑かけたくないとか話すのに自信がない人でも安心させるために宣伝や広告や学校中にポスターを貼ることが必要だと思います
21	ヤングケアラーの苦勞や困りごとをもっと他の人に知ってほしい。
22	ヤングケアラーの人が生活しやすい社会をつくる
23	名前をもっと広めること
24	もっといろんな人にヤングケアラーのことを知ってもらうべきだと思った。
25	声をかける

26	ヤングケアラーの人についてあまり知らなかったので、調べてみたいと思った。
27	ヤングケアラーについて知ってもらう
28	アンケートのためにわざわざ資料なども用意してくれていてありがたかった
29	学校にチラシを貼る
30	まずは、自分がヤングケアラーだということを周りに知らしていくことが大切だと思う。
31	ヤングケアラーについて色々な人に知ってもらい、しっかりとした支援（対応）ができるように寄付をしたりすると良いと思う。
32	もっとヤングケアラーの意識を社会全体へ広げていくのが大切だと思う
33	もっとこういうアンケートを増やしていく
34	もっとたくさんの人に知ってもらうために、街の回覧板などにポスターを張ったり、学校の壁にポスターをはらせてもらうなどをする。
35	支援するひとが増えれば良いと思う。
36	もっと知ってもらうことが必要だと思います。テレビなどでも cm などで出やすいようにしたりなど、
37	テレビ CM で、みんなに知らせる。
38	定期的にヤングケアラーについての手紙を配る
39	学校以外にもアンケートを取っていく
40	中学生は中学生にしかできないことをやるということをやれば良いというのを広める。
41	ヤングケアラー相談窓口をもう少し広めた方が良い
42	街に呼びかける
43	もっと多くの人へヤングケアラーがいることを知ってもらう。
44	存在を知ってもらうためにチラシやポスターを作る。
45	募金活動をして支援金にする。
46	ヤングケアラーについて名前などは聞いたことがあったけど、詳しく調べたりするなどの機会は特になかったけどこのアンケートで少しでも調べてみようと思いました。
47	いいと思った
48	もっと知ってもらう
49	sns を使う
50	広告を出す。
51	必要だと思う
52	親が子供に責任転嫁するなって怒る
53	このアンケートをやってヤングケアラーがへれば良いなとおもった。
54	テレビやインターネットなどのたくさんの人が見るものを使って放送や掲示などでヤングケアラーのことについてお知らせをする。
55	ニュースなどで取り入れて、若い方々までの幅広い層へ認識を広げることで、少しでも自分がヤングケアラーか知ることができて、少しでもその負担をすくなくすることができる体制を整える。
56	みんながヤングケアラーのことを知る

57	相談窓口の番号を有名にすること
58	ヤングケアラーは自分がそうだと気づいていない人が多いと思うから、中学や高校生に向けてしっかりアンケートを取り、存在を知ってもらうところから始める
59	ヤングケアラーへの支援を広げていくためには、そういうことをしてる人が自分でヤングケアラーだと気づいたり、周りから声をかけてもらって気づいたりすることが大事だと思う。
60	テレビなどの広告に使うなど、なるべく多くの人の目につくことをして広める。学校なら安全指導などで取り扱う。
61	CMで流す
62	広告などで宣伝して認知度を広げるべきだと思った
63	私はヤングケアラーには当てはまらないと思うけど身近に当てはまる人がいたら私も助けになりたいです。
64	世間にもっとヤングケアラーという言葉と意味を浸透させる必要があると思う。 学校でもっと詳しい授業を行ったり生徒にも親にも伝える必要があると思う。
65	人には平等に接する
66	自分は関係ないと考えず、もしそうなってしまったときに自分には何ができるのかを考えていきたいと思いました。
67	ヤングケアラーの言葉は初めて知りました。こういう家庭がいるのならば自分ができるところを助けてあげたいです
68	みんなが助けたいと思う気持ち。
69	地域や掲示板などでこのヤングケアラーについて知らせるのが良いと思います。今回のアンケートを受けるまで私はヤングケアラーという言葉自体知ることができなかったのでこのアンケートを受けて世界で子供の頃から頑張っている子たちのことをしれてとても良かったです。このようなヤングケアラーが1家庭でもひることを願います。今回はありがとうございました。
70	人には平等に接する
71	自分が抱えてる悩みが改めて確認できて良かったです。
72	私は初めて知った言葉でしたが、私達が生活を豊かにするためには、様々な支援をすることが必要だと思う例えば、、学校や地域、メディアを活用した認知度の向上と理解の促進が必要。 また制度の整備や支援体制の強化もとても必要なことである まとめ：支援のキーワード 「気づく」：本人も周囲もヤングケアラーの存在に気づくこと 「つなぐ」：学校・福祉・医療・地域が連携すること 「支える」：具体的な制度・サービスで生活や学業を支えること この事を忘れずに皆が取り組める世の中になっていきたい
73	ヤングケアラーの相談場所をもっと増やすといいと思う。 少しだけヤングケアラーで働く人たちが手伝ってみる。
74	「ヤングケアラーは家族の世話や家事について、大人のような責任を担っている児童や学生だ。」と、説明しているが、それではふわふわしているものについて聞こえやすい。。そもそも、日本で言う"お手伝い"とヤングケアラーがやっていることはほぼ似ているように見える。その違いをはっきりさせ、ヤングケアラーについての説明などは、人権、義務について話したほうが良いと思う。つまりは、法律の話をしたほうが良いと思う。

75	学校や地域の中で先生や周りの方が「この子はもしかしたらヤングケアラー」かもしれないと気づいてあげることだと思います。そのためには、豊島区の全世帯に私がもらったヤングケアラーの紙を配って早期発見に取り組みことが大切だと思います。
76	ヤングケアラーの人は大変だと思った。
77	世界にはそういう人がたくさんいるからこういうアンケートは大切だと思う
78	テレビや新聞などで取り上げる。
79	ヤングケアラーに対するサポートを増やしたり、手厚い助けを支援することが大切だと思う。
80	ヤングケアラーについて知ることができた
81	みんながよく使う SNS に投稿してみる
82	ヤングケアラーの相談窓口があることを、もっと知らせる。
83	学校の道徳などの授業でもヤングケアラーについて学べたら、もっと沢山の人がヤングケアラーについて知れると思った。
84	ヤングケアラーを広めたい
85	このアンケートは、ヤングケアラーに困っている子たちが正直に答えられるすごくいいアンケートだなと思いました。
86	ヤングケアラーという言葉が知らなかったが、生活で困っている人のために色々取り組みがあるんだなと感心した。
87	カウンセラーと話す機会を増やす
88	テレビやインターネットで CM を放送することで、ヤングケアラーの認知を広げていけると思います！
89	どのくらいヤングケアラーが知ることかを知る。
90	視聴回数が多いテレビ局、YouTuberなどに協力してもらいインターネット上で流行らせる
91	ヤングケアラーについて知ってもらう
92	しっかりとヤングケアラー対象のサポートを具体的に実行していく。
93	保障制度の充実 ヤングケアラーという言葉は CM で見て知っていたが、相談機関があることや、このようなアンケートがあることは知らなかったので、今のうちに知ることができて良かった。
94	手紙とか授業で、ヤングケアラーの話題を話すことが必要だと思う。
95	ヤングケアラーで悩んでいる人についてもっと知りたいと思うきっかけになった。
96	色んなところに拡散
97	ヤングケアラーについて CM を作ったり、ポスターなどを作る。 また、ポスターを作る際には、海外の人にも知ってもらうために文字の下に英語で書けば海外の人でも読めて多くの人に知ってもらうことができると思います。
98	ニュースなどでヤングケアラーの特集をすると、みんなが知れる機会が増えると思う。
99	自分を責めないで周りの人に助けを求めることができるようにすること
100	広告作れ
101	どんな環境の人でも、学校に行ったり、楽しいと思えることが、できる人を増やしてヤングケアラーの人でも過しやすい環境を作るのが必要だと思いました。

102	テレビなどで広める活動を続けていく
103	友達でヤングケアラーの人がいないか意識してみる。 ヤングケアラーについての知見を広める。
104	このアンケートを定期的にやったほうが支援が広がりやすいと思った。
105	ヤングケアラーについてよく考えられた
106	色々な人の現状などを知り、支え合いやすい環境を作る
107	ヤングケアラーについて、学ぶことができる機会を設けることによって、ヤングケアラーの理解が深まると思った。
108	目を引くようなポスターやテレビでの特集などを行えばいいと思う。
109	ヤングケアラーについていろんなことを知る。
110	子供の負担を減らせるこの制度は素晴らしいと思います
111	学校や施設などで講習会を行う
112	ヤングケアラーの大変さや、実態を伝える。
113	ヤングケアラーというのを道徳の授業とかでとりあげる
114	本人が言いにくいことなので、周りの人が積極的に気にかけて、気づいてあげる必要があると思った。
115	チラシやポスターなどをもっと作り、ヤングケアラーでない人にも知ってもらおうようにする。
116	知っているヤングケアラーのことを友達などに伝えていくことが大切だと思います。
117	区内の学校で説明会みたいなのを開く。
118	ヤングケアラーかわからない人が多いだろうから良いアンケートだと思った。
119	ヤングケアラーの大変さを知ってほしい。
120	こんなものがあるのを始めて知った
121	ポスターなどを作る
122	チラシを目のつくところに貼る。
123	ヤングケアラーを知らない人がたくさんいると思うので、アンケートをもっと多くの人に答えてもらえるように広げていきたいです
124	日常生活の悩みを相談できない人もいると思うので、タブレットでできるこのアンケートはいいなと思いました。
125	ヤングケアラーという言葉がまだ世間に浸透していないと思うので、理解を深めることが大切だと思う。
126	よりヤングケアラーの認知度を上げる運動をしたほうがいいと思う。 具体的には、全国的にヤングケアラーについて知らせるなど。
127	ヤングケアラーの人の休む場を作ったりする。
128	あまり聞いたことがないのでポスターを貼ったり配ったりすると良いと思う。
129	プリントとかを作る
130	自分は祖父が身体障害をもっているなので、もっと支えたいなと思いました。
131	それと、ヤングケアラーという言葉を知ったので覚えようと思いました。 ヤングケアラーは協力をすることが大事なんだなと思いました。

132	詳しいことを言いたくないのでいらないにします
133	ヤングケアラーへの支援を広げるため人手を増やさないといけないと思う。
134	ヤングケアラーについて内容を初めて知って、とてもつらい人もいるんだなと思った。
135	支援金をわたす
136	ヤングケアラーの方には大変だと思うけど頑張ってもらいたいと思った。
137	人によっては助かることかもしれないので良いことをしてるなと思った
138	まだ知らない人が多いと思うので、みんなに伝えることが必要だと思います。
139	SNS などを使ったりして発信する
140	簡単に相談できる場所を増やす必要があると思う
141	より多くの人に知ってもらうために広告活動を頑張ってもらいたい
142	ほとんどの人はヤングケアラーを対して詳しく知っている人は少ないと思うから、もっと自分で調べていくことが必要だと思った。
143	本人が、自分がヤングケアラーなのかどうかを客観的に判断できる機会を設けなければならない
144	ヤングケアラーについて考える時間を作れば良いと思う
145	ヤングケアラーへの支援を広げるためにまずはその人がヤングケアラーであることを知ることが必要だと思った
146	SNS でもっと発信すること。
147	SNS 発信
148	ヤングケアラーという言葉を知る機会を増やすと自然に支援も広げられると思う
149	ポスターを作って道に貼る
150	ヤングケアラーへの支援は必要だと思います。もっと相談という感じでなく話している間で安心を覚え自然と話せるようになればいい。
151	募金などをする
152	発信力や公の場での講義
153	ヤングケアラーがどのくらいいるのか知るためにこのアンケートをしたのはいいと思う
154	家庭調査
155	アンケートを取るのはいいと思う。
156	自分がヤングケアラーなのかちがうのかはっきり考えることができた
157	気を付ける
158	ヤングケアラーに対して区や都から支援金を出してくれるような区議会議員を選べるように投票に行ったり、もし周りの人の中にヤングケアラーのことを知らない人がいたらどういうことを説明できるようにしておくことが必要だと思った。
159	介護施設や団体を増やす。
160	ヤングケアラーの人を支えるためにこのようなアンケートは大切だと思う。
161	介護とかが必要な人のための保護施設とかにお金を割いて増やす
162	福祉を充実させていく。

163	このアンケートはあまり意味がないと思った。言いたくても言えない人もいるし相談をできる人は先生じゃなくて他の信頼できる人にいうべきだと思った
164	がんばる
165	相談をすることができるような機会が必要だと思う。
166	学校以外のところで聞いたことがないから、もっと他の場所でも発信したほうがいいと思う
167	こんなかんじのアンケートを続ける
168	子供の気持ちの上での負担を、一緒に話すことで落ち着かせること
169	もっとテレビなどで報道されるべき
170	ヤングケアラーは周りの人が理解・サポートをしていくことが大切だなと思った
171	ヤングケアラーの人の為に相談が可能なところや、代わりに家事をしてくれる人を雇う。
172	できるだけ子供に負担がかからないように家族以外の人の人にやってもらう
173	多くの人にヤングケアラーのことを知ってもらう必要があると思う。 ヤングケアラーのひとたちが苦しい思いをしていることを知った。
174	助けてあげたらいいと思いました
175	私がもし、ヤングケアラーだったとしたら、自分が毎日行っている行動は「当たり前のこと」と思っているかもしれないので、このようなアンケートを行うか、別のことで困っている人がいたらその人と比較的仲の良い先生や大人が優しく話を聞いてあげることが必要だと思う。
176	なやみみのときみたいなカードにして配れば良いと思う
177	学校も配慮する
178	もっと広告を増やす
179	学校や駅、学生が通うような場所にヤングケアラーについてのちょっとした4コママンガのポスターを作り、学生が興味を持つようにする。
180	一人ひとりが意見を尊重する
181	学校でチラシを配ったり、全員のポストにヤングケアラーについての紙を入れる。SNSなどで呼びかける。
182	こういうアンケートは必要だと思う
183	ヤングケアラーをととても大変でありパット見わからないので接し方も気をつけたほうが良いなと思いました。
184	ヤングケアラーという言葉、意味を沢山のの人に詳しく知って貰う必要がある。
185	いち早くヤングケアラーの人を助けるために政府に連絡する
186	もっと分かりやすく広めたりすることが必要だと思う
187	周りの目やパソコンの打つ音が気になって長文で回答しにくい人もいると思うので、家で回答するようにしたほうがいいと思う。
188	介護師が必要だとおもった。
189	もっと日頃から相手の様子を見てみたり、相談を聞いたりする。
190	政府がお金を出す
191	ヤングケアラー大変そう

192	ヤングケアラーの負担を減らすために、国が支援をするとともに、逐一情報の確認をすることが大切だと思う。
193	もっとヤングケアラーについて知ってもらう
194	ヤングケアラーは家庭の環境によってなるものなためあまり外で相談できないことが多いためこのアンケートは良い活動だと思う
195	ヤングケアラーの人たちはそうでない人たちよりも生活が厳しくて大変だから、周りの人たちははっきり「ヤングケアラー」という存在を知って、理解することが大切だなと思った。
196	ヤングケアラーのチラシを増やす
197	大谷をヤングケアラーの CM に起用する
198	ヤングケアラーに当てはまっている人々の支援として高齢者の介護施設に無償で入るなど
199	ヤングケアラーはあってはならないことだから、頻繁にアンケートを取ることはすごくいいと思った。
200	今の若い人たちは、いんたーねっとをよく利用しているけれど、私は、ヤングケアラーについてのことをインターネット上で見たことがないので、もっとスマホなどを活用すべき。
201	国がその人達のために支援する
202	ヤングケアラーを知らない人もいたので呼びかける。
203	CM を作る
204	印象に残る cm の作成
205	ヤングケアラーだと本人が気づけるように、アンケートや面談を定期的実施する。
206	心のケアや介護、保護ができる人を増やす
207	このアンケートを定期的につけたり、その人に向き合う人が必要だと思います
208	みんなに認知してもらうこと
209	金銭的な援助 勉強を学べる時間、場所を増やす
210	家政婦さんを増やす。
211	少し休みたいときに、一日だけでも変わりにお世話をしに来てくれる人がいるといいと思った
212	ヤングケアラーはもっと世の中に広まるべきだと思った
213	若い人が大人を世話する事があることがわかりました。
214	支援金などをあげたりすればいいんじゃないのかなと思った。
215	直接話せない人も本当に困ってる人たちを助けることができると思うからとてもいいと思う
216	・相談窓口があることをもっと多くの人に知ってもらう ・主な支援内容などが具体的にわかるようにしておく
217	ヤングケアラーについて一緒に考えてそのひとを支えていくことが大切だと思いました。またその人が自分以外に相談できなかつたら、手伝いをする
218	学校のアンケートだと自分は答えにくいから個別で聞く
219	学校で、手紙以外にももっと伝える
220	国が頑張る、もっと支援金を出す

221	ヤングケアラーの存在やその人が身近にいるかもしれないことを知ってもらう
222	ヤングケアラーの現状などを知ることが大切だと思う。
223	支援を広げていくためには、まずヤングケアラーを知り自分がそれに該当しているかを考えることだと思います。そして該当していない人も周りの人にも気を使い助けてあげられるようにすることだと考えました。
224	広告とか
225	ヤングケアラーの具体的な状況をたくさんの人に知ってもらうことが必要だと思う。
226	とにかくたくさん知ってもらうことが大事だと思います。
227	大変そうだなと思った
228	ヤングケアラーのプリントを作って積極的に中学校や小学へのヤングケアラーの紙を配るそしてヤングケアラーの活動中のところを撮影して、小学校中学校の人に见せる。
229	広告を作ったり施設を作ることが必要だと思った
230	老人ホームをもっと充実させる
231	今の自分の状態を知れて良かった
232	令和5年度に開設されたヤングケアラー相談窓口など、相談しやすい環境を増やし、作る。
233	病院（入院）などの値段を減らす
234	このようなことをもっと増やしたほうがいい
235	もっと色々な人にこのアンケートを広げるべき
236	このアンケートを通してヤングケアラーについてより知ることができました。
237	ヤングケアラーという言葉自体あまり親しみの無いもので私も初めて聞きました。その中で広めていくのは難しいけど、テレビでの特集、CM、学校での（ヤングケアラーについての）授業をすることで身近に感じさせることが大切だと感じました。
238	張り紙をしたりする
239	募金
240	ヤングケアラーについてしれてよかった。
241	こういう活動は大切だと思う
242	意味がわかった
243	みんながヤングケアラーについてよく理解し、この子ヤングケアラーかもという子に声をかけたり、チラシを配布する。
244	介護などをしてるのなら施設や老人ホームなどに無料で入れられたらいいと思うが、無料が難しかったら安い料金で入れられたらいいと思う
245	施設の人とかがやって子供に影響を与えないほうがいい
246	ポスターやSNSなどで宣伝する
247	ヤングケアラーの意味やどうゆう人が対象になっているのか知れた
248	親族以外の人を頼れるような窓口の普及を急いだほうがいいと思った
249	市役所などでヤングケアラーは意外と自分かもしれないみたいなポスターを張り出す。学校だと道徳の授業でヤングケアラーについて勉強する。

250	このアンケートは悩みを抱えてる人が答えられる質問があり良いと思いました
251	ヤングケアラーについてよく知ることができた。
252	インターネットを用いてみんなにヤングケアラーのことを知ってもらう。
253	困っている人を支援するのを嫌がらないようにする
254	ヤングケアラーのことを知らない人たちなどに、チラシを配ってより多くの人に知ってもらう。
255	みんながヤングケアラーについて知ることが必要だと思う
256	地域の方とコミュニケーションをして助け合うことが大切だと思います。
257	ヤングケアラーの人たちは大変な生活を送っていると思うから支援してあげてほしい
258	ヤングケアラーの人たちをすぐに助けるためにみんなで協力する。
259	このアンケートにかいとうしてもらひとをふやす
260	話を聞いて改善点を探すだけでは、その人がまだ大変な思いをしまっているの、相談に乗り、施設に入れるように促すなどしたほうが良いと思う。
261	もう少し機会を増やせばこのことを知る人は増えると思います。また、このアンケートを学校でではなく家でするとしたほうが本当の悩みを答えやすいと思います。
262	テレビとかでもっと、ヤングケアラーについて報道して多くの人に知ってもらうことが大切だと思います。
263	町中にチラシとして貼ったり、配ったりすればいいんじゃないかと思いました。また、ヤングケアラーの人たちのための募金などすればいいと思いました。
264	ヤングケアラーが少しでも減るようにこれからも無自覚でヤングケアラーをしている子どもたちに認知させたほうが良いと思います。
265	世の中には子供が親のサポートなどをしている人が居るということをこのアンケートで改めて実感した。
266	困っている人がいたら見てみるだけではなく自分から積極的に助けていくことが必要だと思いました。
267	ヤングケアラーのような人が世界はたくさんいることをしっかりと理解し、助けを必要としている方には自分のできる範囲の手助けをしていきたいと思いました。また、このような方々のための福祉サービスや保険などをその地域ひいては国からも出していく必要があると考えます。
268	ヤングケアラーを知らなかったから、このアンケートで知れて良かった。
269	みんなが楽しく暮らせるようにヤングケアラーはなくしたほうが良いと思った。
270	豊島区内でポスターなどを作り、拡大する。 このアンケートでヤングケアラーのことをしれてよかった。
271	ヤングケアラーの人のものを半額にする
272	ヤングケアラーがいることを新聞や手紙で配る
273	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーは学校行事などに参加することが難しく相談する友人が少ないため、悩みを抱えてしまうことが多いと思いました。なので、学校を休んでいる人に「大丈夫？」や「手伝うよ」などの相談をしやすい言葉かけをかけることが必要だと思います。 ・ヤングケアラーについて改めて再確認し、周りの人が支援してあげることが大切だと思います。ヤングケアラーに対する支援はこれからも続けてほしいと思いました。
274	良いと思います

275	ネットでかくさん
276	ヤングケアラーに寄り添うこと。ヤングケアラーに対する手当てを作ること。
277	いいアンケートだと思う。
278	ヤングケアラーは必要だと思う。
279	周りの人に活動内容をいい、どんどん広げて行く。
280	見つけたら自分事として大人のひとに相談する
281	インターネットなどで広める。
282	このアンケートのような気軽に自分を見つめ直せるような機会はすごくいいと思います。
283	<ul style="list-style-type: none"> ・このようなアンケートを増やす ・掲示物、ポスターなどを積極的に貼る ・「ヤングケアラー」について理解できる機会を増やす
284	とてもいいと思った
285	僕が思ったこととしてはヤングケアラー人たちが自分のしたいことや自分の時間を増やすためにもその人の家庭環境を住んでいる人全員が精神的にも肉体的にも楽しく暮らせるような支援をしていくことが必要なんじゃないかと一個人として思いました。
286	色々な人に知ってもらう
287	ヤングケアラー専門の人を1人置く
288	必要な人に、支援金を出して、支援すること。
289	<p>たくさんことを助けてくれるんだなと思った</p> <p>自分も困ったことができたなら助けてもらおうと思った。</p> <p>将来、おとなになったら少しでも子供を助けられる存在になりたい</p>
290	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がヤングケアラーに当てはまっていたら周りの信頼できる友達でも大人でも誰でもいいからとにかく伝える。 ・ヤングケアラーかもしれない人がいたら相談に乗る。
291	もし周りの友達にヤングケアラーの人がいて困っていたら、声をかけたり助けられるような行動をしていきたいです。
292	介護施設を増やす。補助金などを出す。
293	寄り添うこと
294	ポスター
295	ヤングケアラーは大変だなと思った
296	ヤングケアラーは一人の人が安全になるために大切なことなのでもっと活用してほしい
297	もっと、相談窓口などを増やしていくと、いいと思います。
298	ヤングケアラーの人たちの気持ち
299	ポスターやインターネットでも活動を伝える。
300	自分たちで広めたり、ポスターとか新聞を作ったりする。
301	もっとテレビやチラシでヤングケアラーについて広める。
302	若い人や子供が家族の介護や生活のお世話をしているのがすごいと思った

303	このアンケートでヤングケアラーのことをより知ることができました。 私が SNS で知ったように SNS でひろめて沢山の人に知ってもらうことが重要だと思いました!!
304	学校にポスターを貼る 学校でアンケートをしてくれるのは、とてもいいと思いました。
305	ヤングケアラーについて良く知れたし、画像なども表示されていてとてもわかりやすかった。
306	1人でやるのではなく、みんなで介護することが必要だと思います。 (よくわからなくて、曖昧な答えになってしまいました。)
307	葉はやらない(大麻、コカイン) 喧嘩しない(親が)
308	積極的に家族のお手伝いをしたほうが良いと思う。
309	「ヤングケアラー」についてあまり知らなかったので、「ヤングケアラー」のことに関するポスターや広告等を増やしていくと良いと思います。
310	みんなで協力をする SNS を使う
311	家行く
312	ヤングケアラーがどこまでなのかがわからなかったけどこのアンケートをしてどこまでがヤングケアラーなのかがわかった
313	相談をする
314	ヤングケアラーへのみんなの理解を深めて、みんなで助け合う。
315	ヤングケアラーという言葉始めて聞いてそれがどんなことか知ることができました。イラストがあって具体的にどんなものなのかわかりやすく知れました。
316	チラシなどにして広める
317	一般の人をふくめヤングケアラーの意見を聞き取り入れる
318	みんなが心優しい人になっていく
319	ヤングケアラーのポスターを作る
320	無理をせず、困ったら言うことが大事だと考えた。
321	SNS でひろめる。
322	ヤングケアラーの大切さに気づきました。
323	ヤングケアラーの人にたくさん支援すること
324	困っている子供達にヤングケアラーのことについて知ってほしいと思った。
325	ヤングケアラーで学校にも行けなかったりして困っている人がいることを改めて知りました。自分は当てはまっていないと思うので良かったです。
326	ヤングケアラーについての授業をすると良いと思った。
327	介護が必要な人を介護センターなどに送ってもらう。
328	その助けが必要な人達にヤングケアラーを知ってもらう
329	ヤングケアラー本人に対する救済措置を作る
330	ヤングケアラーは家族のサポートをするかわりに自分の時間がなくなるだなどと思いました。
331	学校で手紙を配って気づいてもらうのもそうだし、街の掲示板にも貼ったら良いと思う。 やっているけど気づいていない人がいるかもだから、見つけたら気にかけて

332	大人の幼稚園みたいな施設を作る
333	ヤングケアラーの大変さを知ってほしいと思う。
334	国の支えがまだまだ必要だと思います。
335	認知度を高めるのに必要
336	ヤングケアラーを知らない人も多いので、もっとポスターを街に貼る、テレビで詳しく放送したりないど、CMで放送するなどもっと若い世代にこういう人がいることを伝えて、ヤングケアラーの意味をみんなが知っていてヤングケアラーの子が楽しく学校での友達関係に気を使わず、休みやすくしてあげる環境、相談できる環境を作っていってあげていきたいです。
337	ヤングケアラーは避けようがないなと感じました。
338	みんながヤングケアラーについて知ることができたらいいと思う
339	ヤングケアラーの人のためにはもっと自由に生活できるように支援が必要だと思った
340	自分も頑張る
341	みんなでヤングケアラーを気遣う
342	助けることが必要
343	自分と同じ世代がもう家族などを助けるために働くことがある喉と知って驚いた。普段自分は恵まれている生活を送っているのだと感じれた。
344	もっとポスターを貼る SNSで発信する
345	アンケートをすることや、ちらしを配ることは大切だと思った